

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	郡山市		代表者名	品川 万里	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	文化スポーツ部文化振興課	連絡先電話番号	024-924-2661
担当者役職	主任	担当者氏名	岩淵 成公	連絡先E-mail	
住所	963-8601 福島県郡山市朝日1丁目23-7				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	郡山市史編さん事業（DX化）		
概要	デジタルアーカイブの新規立ち上げを計画している。その構築と効果的な運用の仕方について、システム面、コンテンツ面からご支援をいただきたい。				
支援を求める分野	デジタルアーカイブ/図書館				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	57	令和6年8月2日	支援・助言	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年7月26日	支援・助言(実地)	10時00分	15時00分	60
				活動時間（分）	240
2-2. 派遣場所	会場名	郡山市文化スポーツ部文化振興課		最寄駅	JR東北本線郡山駅
	所在地	福島県郡山市朝日1丁目23-7		最寄駅からの交通手段	バス

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事業実施中の郡山市史のデジタル化について、完成後の活用を視野に入れたアドバイスを、先進事例である札幌市の事例などを交えてご支援いただきました。完成後により多くの人や児童・生徒などに幅広く活用してもらおう工夫については、当市では先行事例や類似事例に乏しく手探り状態であるところを、具体的なアイデアや実例をもとにお話しいただき、大変有意義な機会となりました。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続き事業についての助言をお願いしたく存じます。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	3				

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	郡山市史のデジタル化については、テキストデータ化や各種資料のデジタル化のアーカイブ構築は順調に進めている。完成及び公開後に、より多くの人や児童、生徒等に利用してもらえるようにすることが課題となっている。そのため、スマートフォンや学校用タブレットを活用して、楽しんでもらいながら利用場面を増やすための工夫が必要である。また、アーカイブを広く周知し、利活用してもらうための場として図書館等の公共施設の活用が必要である。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	札幌市等の事例から、コンテンツ制作の方法（文字や写真・図表のデータフォーマット等）、必要とされるシステム要件（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク）等、新規デジタル版発行に必要な情報、知見を獲得するとともに、完成後の周知、啓発、活用について十分な検討を進め、ハード面ソフト面双方の充実を図る。 デジタルコンテンツを生かした事業展開を行うことにより、今まで市史に触れてこなかった市内外の幅広い年代層に閲覧してもらったり、学校教育現場での活用による当市の歴史の啓発を行う。市民が本市の歴史を身近に学ぶことで、ふるさとの歴史と築き上げてきた価値を再認識し、それによりシビックプライドの醸成を図ることを最終目標とする。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市の事例やアドバイザーの知見によるアイデアの提示 デジタルアーカイブを活用してもらうためのゲーム性を持たせたコンテンツや現在と過去を比較できるようなコンテンツ等の工夫についてのアドバイス 既存のデジタルアーカイブを公開している図書館の活用について施設の現状も踏まえた助言 担当職員との質疑応答 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<p>実施中のデジタルデータ化作業について、活用法のアドバイスとして、ゲーム性の高いコンテンツ地図と鳥観図を使った新旧の街の比較のコンテンツについて、構築中の状況をもとに、不足している点や工夫の必要がある点の指摘など、具体的な助言を受けることができた。 助言をもとに今後の改善点について、改善に向けた事業者への要望を行う見通しが立った。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 特になし(コンテンツの完成/供用開始をもって具体的な成果物となる)
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>実施なし</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 11月のデジタルアーカイブ供用開始を目指す。供用開始後は広く市民や学校教育現場での活用を目指す。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<p>デジタルデータ化によって①どこでも誰も閲覧ができる、②ビジュアル化された歴史絵図を軸に親しみやすく歴史に触れることができる、③既存のデジタルアーカイブの古写真等との相互の誘導が図られる等、ICTのメリットを生かしつつ、コンテンツを生かす事業を展開し、今まで市史に触れてこなかった市内外の幅広い年代層に閲覧してもらったり、学校教育現場での活用による当市の歴史の啓発を行う。</p>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

